

校歌

作詞:竹永憲治

作曲:出田敬三

一 噴煙たなびく 大阿蘇の
雄姿を遠く 仰ぎ見る
清き心を 育てつつ
集う仲間と 助け合い
夢と希望に 燃えている
ああ ひのくに 我らの光り

けむりたなびく おおあその
ゆうしをとおく あおぎみる
きよきところを そだてつつ
つどうなかまと たすけあい
ゆめときぼうに もえている
ああ ひのくに われらのひかり

二 緑広がる 菊池野に
文武の誉れ 伝え聞く
礼と技とを 磨きつつ
競う仲間と 励みあい
苦難の道を 切り開く
ああ ひのくに 我らの誇り

みどりひろがる きくちのに
ぶんぶのほまれ つたえきく
れいとわざとを みがきつつ
きそうなかまと はげみあい
くなんのみちを きりひらく
ああ ひのくに われらのほこり

三 高くそびえる 銀杏城に
未来の姿 映し見る
強き身体に 鍛えつつ
学ぶ仲間と 語り合い
高き理想を 追い求む
ああ ひのくに 我らの母校

たかくそびえる ぎんなんじょうに
みらいのすがた うつしみる
つよきからだに きたえつつ
まなぶなかまと かたりあい
たかきりそうを おいもとむ
ああ ひのくに われらのぼこ